



教育福島

'81 2・3

表紙絵に寄せて

酒井昌之

雪の摺上川（中茂庭）

自然の美しさは、いつも私たちの心に語りかけることを忘れはしない。

春の淡い色彩が、夏の灼熱に濾過され、黄葉の交響曲を奏でると、冬の足音が、妙に忙わしく時を刻みはじめ。

摺上川の冬景色は、雑木の山々を背景にして、嫺やかな曲線を描く。

やわらかな雪面は、清流の向こう側で、硬い直線に変化する。

点在する家々の暗い部分が、一時、雪の純白な光沢に抗するよう感じられるが、やがて、静かに融けこんでいく。青墨と顔彩が、手もとの水彩紙に、一つの心象風景を創りだす。

四季は、自然の道化師である。

（福島県立梁川高等学校教諭）

目次

表紙題字 福島県教育委員会教育長 邊見 榮之助

巻頭言

豊かな自然の中で

福島県教育庁総務課長 伊勢呂 裕 史 3

特集

昭和56年度

福島県教育委員会重点施策

学校教育指導の重点

教育関係行事予定表

4

8

40

羅針盤 市町村教育委員会教育長・委員に関する統計 65

告知板 重要有形民俗文化財・その他 66

ふるさと探訪 天鏡閣（猪苗代町）・田島祇園祭のおとうや行事（田島町） 68

